【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【公開番号】特開2008-254299(P2008-254299A)
【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)
【年通号数】公開・登録公報2008-042
【出願番号】特願2007-98249(P2007-98249)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月31日(2010.3.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
また、サブピクセル多値誤差拡散法、サブピクセル内を濃度パターン法とするハーフトーンで、不吐出部は誤差拡散の量子化数を制限し、不吐出ノズルを避けた濃度パターンとなるようにすることも提案されている（例えば、特許文献３参照。）。
【特許文献１】特開２００１－３１５３１８公報
【特許文献２】特開平６－７１８８９号公報
【特許文献３】特開２００４－１４２１９６公報